

SHIGERU BRAND

VOL.4

天野滋 細坪基佳 ジョイント・コンサート

ついに実現！！



さる5月20日、CLUB CITTA' 川崎で、天野さんと、ふきのとうの細坪さんによる念願のジョイント・コンサートが開かれました。『いつか一緒にコンサートを演りたい。。。』天野さんがNSPとして活動していた頃からずっと2人が言っていた事でした。しかし、それぞれの活動もあり、なかなかその機会をもつことができず何年か過ちました。そして、やっと今回、念願の ”ジョイントコンサート” が実現したのでした！！

今回はそのコンサートのレポートを中心に、当日スタッフによって行われたインタビュー、夏に予定されているイベント情報など・・・盛りだくさんでおおくりします。1周年記念号として、ページも増量しております。乞うご期待！！

I N T E R V I E W

Q・ライブハウスでのコンサートはあまり好きではないと聞いたのですが・・・？

ライブハウスというとザワザワとしていて、音響もあまり良くない所が多かったけど、ここは前に他の人のコンサート見に来たけど、音もわりと良かったし雰囲気が入ったから。

Q・今日はどんなコンサートにしたいですか？また、今日のスケジュールは？

今日はおとなしい曲、古い曲が多いと思うよ。編成はギター3本とキーボードだけ。今日？12時半頃、起きて・・・昨日ちょっと遅くまで、（朝の7時頃まで）起きてたから・・・1時頃家を出てきた。（現在2時30分、3時からリハーサルなのです。）

Q・12月のコンサートの後、今日までライブなどもなかったようですが、何をしていましたか？

曲作りとデモテープ作りでめいっぱいだったね。32曲作って、そのうち11曲は、詞も完成した。最近の作り方だと最初、曲を作り、その後から詞をつけていくわけ。でも詞が難しくってね・・・なかなか出来ないなあ。



Q・天野さんにとって作詞の難しさとは？

歌謡曲の詞とかは、簡単に言いすぎると思うよ。同じ言葉が何度も出てきたりして・・・でも本当のシンガーソングライターの歌とは何なのか？と考えてしまう。今の自分を歌いたい。他の人に詞を提供するのは簡単だけど自分の詞を書くのは難しい。本当の自分を歌いたいからね・・・だから10曲作るのはとても難しいわけ。2, 3曲は出来たとしても・・・

Q・今年になってアコースティックなものも再び注目されていますが・・・？

今回のアルバムはアコースティックなものにしてゆきたい、といってもそれは昔と同じ音ではなく、新しいアコースティックな音、今までとは違う形のアコースティックという意味で。ちょっと専門的な事だけど、最近の技術の進歩によって、生ギターの音がよりクリアーに出せる装置が開発された、というのも再びアコースティックが注目された理由だと思う。一時、生ギターとドラムやシンセを重ねると音がきたなくなって僕もアコースティックをやりたくなかったもの。NSPの中盤くらいかな。

Q・今度のアルバム作りについて、
どんな心構えで・・・？

この前「Because of You」のLP聞いてて、疲れて最後まで聞けなかったヨ。あれは本当に疲れて、終わった後2週間位ボーっとして何もできなかったもの・・・。今度はリラックスして気楽な気分で作りたいな。

Q・アレンジによって曲の感じがだいぶ変わると思うのですが、アレンジも自分で？

そう。アレンジですごく変わるよ。今は気にいったアレンジャーがいないの。アレンジャーに渡して、すごく良くなって出来てくるかもしれないけど、メチャメチャになってくるかもしれない。それなら自分の手で作ったものは、自分の手で壊したい！（と両手でグシャッと何かを壊すアクション）だから全部自分でやる予定。

Q・最近見た映画や読んだ本で、良いものがあったら教えてください。映画はダスティン・ホフマンが好きだからレインマンはもちろん良かったのだけど ”ダイハード” これはこの2、3年の中で一番よかった。アクション映画なんだけど、とにかく絶対おもしろいヨ。本は「ジュエーンの朝とキティの夜」（永倉万治）それとばなの本はおもしろいね。



・・・このあとリハーサルのはじまる時刻まで雑談・・・

「雨は似合わない、が好きなんですよネ」

「あぁ、それやるよ、今日、細坪が歌う。」

「漁火もいいですね。」

「あぁ、いいな、あれは・・・今日は英語の歌もあるから、一生懸命おぼえたよ。」



コンサート前の、忙しい時間にもかかわらず、天野さんはとってもらリラックスしていた様子でした。私達のおしゃべりにつきあってくださってありがとうございました。そして、手違いでカセットを忘れたため、すべて記憶にたよったので、言葉づかいなど多少違ったらすみません。石ぶつけないでください・・・

ゆりこ・ゆうこ

竹林の灯に浮かぶCLUB CITTA'の文字にすいこまれるように入っていく・・・
7:00開演、暗いステージ。蒼いスポットライトに浮かぶ、天野滋と細坪基佳。ライブが始まり、細坪さんがしゃべりだす。「念願のジョイント、嬉しいけどどうなるか分からない。」などと心細いことを言いながらも顔を見合わせながら話す、お二人は楽しそう。

今日の天野さんの服装はライトグレーのジャケットにグリーンシャツ、そして白のパンツ。なかなかと思っていたら、前日の細坪さんのライブを見て『ジーンズはまずい』と考えたそうです。細坪さんはこの日もスタイリストさんと相談してぼっち決めました。

☆夕暮れ時はさびしそう 《天野》

まず、懐かしの名曲を。当時この歌をうたう時はアクションがついていたそうです。さて、どんな？・・・それはオカリナを吹いていた中村貫之さんが、”呼び出したりして、ごめんごめん”の時、頭をコツン、コツンと叩いていたんだそうです。何とも当時を思い出しやすいような、ほのぼのとしたエピソードですね。

メンバー紹介。ステージには4人。

向かって右から、キーボードの早坂さん、天野さん、細坪さん、ギターの坂元さん。

☆さよならの言葉 《細坪》

これは天野さんのリクエスト。

お二人の出会いはNSPが札幌のコンサートに行った時に始まります・・・当時アマチュアバンドだった”ふきのとう”が前座として出演し、打ち上げで天野さんが話かけたのがキッカケだったとか・・・『君たち、よくライブやるの？なかなかウマイね。』

☆白い椅子の陰で 《天野》

☆走馬灯 《細坪》

☆秋日《天野》

ここでお互いの曲を交換して歌うと発表！まず先発は細坪さんから

☆赤い糸の伝説

なんとあのセリフ付きが歌いたかったとか・・・でも、セリフのところでは細坪さん、照れっぱなしでした！！

☆初夏《天野》

☆雨は似合わない《細坪》

歌い終って、天野さんの方を向いてにっこりする細坪さん、しっかり作詞、作曲してしまった・・・この歌の3番の歌詞に坂元さんと細坪さんの言っていた”叙情詩人”が感じられました。

そして、「みんなもいっしょにうたって下さい！」と促しながらの

☆風来坊《天野》

自分の曲以外のものを歌って、天野さんの声の魅力と個性を感じました。

これで二人の、持ち歌交換は無事終了。

続きまして、本日のスペシャルゲスト登場！鈴木康博さんです！！

スペシャルゲスト “ヤスさん” に手伝っていただき

☆ラブソング《細坪》

改めて「” Because of You” ではありがとうございました。」とお礼を言いつつ

☆ Birthday 《天野》

アルバム中、最も好きだと皆がもちあげる中で2人のコーラスと共に歌う天野氏。美しいハーモニーの曲が続きました。

鈴木さんにも歌を披露していただきました。

「では、お願いします」と言いながらさっさと左手にあるベンチに逃こむメンバー・・・

☆ If by ブレッド 《鈴木》

美しい声とギターに会場はおもわずうっとり・・・。さっさと引っこもうとする鈴木さんを引き止め「このまま帰してもいい？」と問う細坪さん。当然、歌っていただきました。

☆ 夏の日の午後 《鈴木》

鈴木さん、今日はどうもありがとうございました。拍手の中、退場。

ステージでは年月のお話に入ります。NSPがデビューして15年くらいかな？デビュー曲 “さようなら” の発売は6/25で、キャンペーンは夏。汗をかきながら、『やけに真っ白な雪が ふわふわ〜』と歌い、セカンドは冬だったのに曲名は “あせ”。今度は指がかじかんで動かないときに『つぶつぶの しょっぱいあせを〜』と歌われたんですって！！今だから笑いとはせるお話でした！

☆ さようなら 《天野》

天野さんのまわりに白くぼんやりとした空間を作って、どこまでも悲しい歌なのにそれを歌ってしまう天野さんのpowerを感じました・・・。

この日の練習をお互いの家でされたときのエピソードを・・・天野さんの家の番の時、細坪さんと坂元さんは各自の車で待ち合わせの場所に集合し、天野さん呼び出しました。待っている間、周りを走っているのは白など、よくある色ばかり。自分達の車はといえば、細坪=黄色、坂元=緑でした。『天野が赤のベンツで来たらおもしろいな・・・』とたのしみに待っていたところに、期待の星、登場！！軽快に現れた天野さんの足は50ccバイクでした・・・。

細坪さんは、この話を後で事務所になさったそうです。それを今日のステージに活かしてくれました。坂元さん・細坪さん・天野さんのそれぞれのイス、コップ、タオルの色は車と同じ緑・黄・赤・・・だったんです！思わず、何て粋な計らいだと、場内は爆笑！！すてきな事務所ですね。

続きまして新曲発表！

☆Don't you cry (仮題) 《天野》

出来たてのホヤホヤの曲でした。細坪さんいわく、「かわいい曲」
お二人のことを『テーマの細坪、歌唱力の天野』というとか・・・。

☆エンドレスソング 《細坪》

すてきな曲でした。

新曲披露の後は、一緒に

☆ものうげな10月

☆VISITOR

今日は本当にありがとうございました。盛大な拍手を・・・

アンコール1

英語の歌に挑戦！天野さんは初めてです。

☆バス ストップ 《細坪》

☆カリフォルニア ドリーミング 《天野》

2人ともとっても素敵でした。



アンコール2

歌に困ったお二人

☆風が・・・

という作詞・天野 作曲・細坪 という歌を歌ってくれました。

アンコール3

鳴り止まない拍手に答えて登場してくれました。そして・・・

☆夕暮れ時はさびしそう

みんなで歌いました。すでに3時間経過。コンサート終了は10:00, 予定より長い時間、時の経つのも忘れて楽しくすごしました。疲れてクタクタであろうに、本当にありがとうございました！！なごやかなムードで、笑顔の天野さん、リラックスしてる天野さん、本当に今日は最高でした。



I N F O M A T I O N

*お願い

今回、皆様にハガキを同封させて頂きました。これはNSP時代～現在までの天野さんの、たくさんの作品の中で、皆様の思い出深い曲、好きな曲を5曲、選曲して頂きたいのです。現在、LPの曲作りに励んでいる天野さんの参考の為に是非ご協力ください！もちろん、天野さんも目を通しますのでメッセージ、励ましの言葉など、なんでもお書き下さい。ご協力頂いた方の中から抽選で10名さまに、5月20日`CLUB CITT A`での天野さんの写真をプレゼントいたしますのでドシドシお送り下さい！尚、都合上、申し訳ありませんが7月中にご返送下さい。

*お知らせ

前のページでお知らせしましたように「アコースティック・ムーブメント」の続編として、8/8(火)・仙台が決定しました。

そこで仙台近郊のあなた！！その日の天野さんのコンサートの模様を、当日、行けない人達にかわって、報告してくれませんか？

ただいま仙台レポーターを募集しています。7/25までにSWATまでご連絡下さい。

ライブレポート・インタビューを中心にたくさんの情報をお伝えした第4号、いかがでしたか？これから夏に向けて天野さんもコンサートに、レコーディングにと大忙しです。

皆さん、梅雨のうっとおしい中、部屋にじっとしている時には、NSP～天野滋のレコードを引っ張り出して『Best 5選曲』にご協力くださいね！！

皆さまからの”こんなことやってほしい”企画案や、天野さんの似顔絵など、お待ちしております。

恵比寿の事務所での
編集ミーティングの日は
なぜかいつも雨、
天野さんてやっぱり
雨男なのかな・・・なんて。
2年目の会報がんばります。
松崎

次は、PITだ！！
ライブ最高でした。
来なかった人、本当に
『惜しい事を』
と悔んでください。
桜井

～編集後記～

SHIGERU
BRAND
VOL. 4
1989.7.10

ひとりの暮しに飽きて
弱気になることばかり。
どんな気持で暮しているのか
インタビューしてみたい。
天野さんが
楽しいコンサートが良い
コンサートです。

天野

今回はほとんど何もせず
楽をしてしまった。
コンサートにも行けず、
・・・ぐすん。
でも今度は必ず行くぞ！！

加藤